

平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章) 未来を拓く人と心を育むまちづくり	分野(章)番号	2
政策名(項) 生涯スポーツの推進	政策(項)番号	IV
施策名(目) レクリエーションスポーツ活動の推進	施策(目)番号	①
担当課 教育委員会生涯学習課	担当課長	窪田 高広

1. 施策の基本方針

施策目的	・誰もが手軽に楽しめるようにスポーツを振興するため、レクリエーションスポーツ、ニュースポーツの普及に努める。
------	--

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)						
	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な施設がなくても、気軽にできるスポーツの普及が必要。 ・健康維持のため、有効な運動を普及させることが必要。 ・従来のスポーツに加え、手軽に参加できるスポーツの普及が必要。 ・身近に指導者がいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の地域社会参加意欲の希薄化がみられる。 ・高齢社会を迎え、中高年のマンパワー活用が見込まれる。 						

施策指標(成果指標)	指標の内容	項目	達成度(上段:目標 下段:実績)					H27目標	備考(他団体状況含む)
			H23	H24	H25	H26	H27		
主要 参考① 参考② 参考③ 参考④	事業参加者数	目標			700人	800人	700人	700人	
		実績	537人	674人	671人				
		達成率			96%				
	ニュースポーツ用具利用回数	目標			53回	53回	53回	53回	
		実績	35回	49回	33回				
		達成率			62%				
	参考②	目標							
		実績							
		達成率							
	参考③	目標							
		実績							
		達成率							
参考④	目標								
	実績								
	達成率								

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		1,070千円	1,100千円	500千円	497千円	630千円	430千円
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般財源		1,070千円	1,100千円	500千円	497千円	630千円	430千円
従事者数	正職員	0.47人/年	0.38人/年	0.63人/年	0.63人/年	0.63人/年	0.63人/年
	臨時職員	0.05人/年	0.05人/年	0.05人/年	0.05人/年	0.05人/年	0.05人/年
人件費	正職員	3,165千円	2,591千円	4,277千円	4,277千円	4,277千円	4,277千円
	臨時職員	80千円	80千円	80千円	80千円	80千円	80千円
退職給与引当金		407千円	360千円	573千円	573千円	573千円	573千円
トータルコスト		4,722千円	4,131千円	5,430千円	5,427千円	5,560千円	5,360千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・ウォークラリーは毎年300人程度の一定の参加があり、ニュースポーツとして定着している。ニュースポーツ講座の要望も多く、用具の活用も見られ、達成度はある程度高い。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・健康志向が強くなっていることから、現在普及しているもののほか、住民のニーズにマッチしたものを提供することにより、活動者がさらに増えることが予想され、成果の向上が見込まれる。
	貢献度	b	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]			・ニュースポーツの活動が普及すれば、生涯スポーツに取り組む人が増え貢献度は高い。

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・普及を図るための指導者の育成が必要である。 ・住民のニーズに合った種目の選定が必要である。
----	---

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	・現在普及している種目の充実を図るとともに、スポーツ推進委員や地区体育協会と連携し、新たな種目の普及に努める。
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。